

第24回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、長期間にわたる伊方発電所での廃止措置に備え、2016年より標記検討会を設置しており、第24回目の検討会を4月16日に、オンライン会議（原子力保安研修所主催）にて開催いたしました。

以下に、第24回検討会の実施結果について概要をお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第24回検討会の内容】

以下の内容について確認および質疑応答を行った。

○2025年度で研究を終了した以下1件の研究成果

(1) プラズマと機械的処理およびレーザー処理を併用した除染方法の開発

○2025年度の研究実施状況（以下2件）

(1) 配管長手方向半割切断装置の開発

(2) 自律飛行ドローンの多様な活用技術の高度化研究

○2026年度から実施する新規研究テーマの選定

大学からの提案について、研究テーマ選定手順に基づき、研究開発の効果、実現性を評価した結果、以下の1件を新規研究テーマとして選定。

・プラズマ表面改質と機械処理のパルス変調ハイブリッドプロセスによる二次廃棄物低減除染技術の開発

○2026年度の研究計画

[継続件名]

(1) 配管長手方向半割切断装置の開発

(2) 自律調査ドローンの実用化研究

[新規件名]

(1) プラズマ表面改質と機械処理のパルス変調ハイブリッドプロセスによる二次廃棄物低減除染技術の開発

○2025年度の検討会の実績および2026年度の検討会の進め方

【出席者からの主なコメント】

・特になし

以上